

2026年5月

「笠耐先生に感謝する会」のご案内

去る2025年早春、笠耐先生（元上智大学）がご逝去されました。本会 APEJ（物理教育研究会）の生みの親でもある先生が、現在に至る日本の物理教育を先導して下さったことに、異を唱える方はいないでしょう。関係各位と共に、先生に感謝する機会として、「笠耐先生に感謝する会」を開催させていただきます。

日時・会場：

2026年8月1日（土）17時30分～20時00分

早稲田大学 早稲田キャンパス 26号館 大隈記念タワー15階 「森の風」

会費・参加申込：

会費制 ¥8,000—（事前 WEB 決済での参加申込をお願いする予定です）

* 参加申込方法・期間については調整中です。準備が整いましたら、改めて、本会ホームページにてご案内します。

この会は、APEJ（物理教育研究会）の主催（実行委員長：影森徹／早稲田大学本庄高等学院，幹事：小川慎二郎／早稲田大学高等学院）で開催いたしますが、APEJ 会員に限らず、広く笠耐氏にご縁のある方々に参加して頂ける、シンプルかつカジュアルな会として開催すべく、準備を進めております。また、先生のお人柄に鑑み、いわゆる「偲ぶ会」ではなく、「感謝する会」として企画致しております。

内容につきましては、現在、検討・調整中ですが、概要（詳細）が決まりましたら、参加申込等についての情報と合わせ、改めてご案内します。

なお、会場規模・準備の関係で、事前申込・決済での受付とさせて頂き、万が一会場のキャパシティを越える場合には、申込期限を待たず、参加申込を打ち切らせて頂くことも考えられます。ご理解のほど、お願い申し上げます。

また、翌日からの二日間、8月2日（日）・3日（月）には、APEJ（物理教育研究会）夏期大会を、早稲田大学早稲田キャンパス（予定）にて開催します。合わせてのご参加をご検討ください。夏期大会については、発表は本会 APEJ 会員に限りませんが、非会員の方も参加可能です。

APEJ 50 周年の機でもある今回の大会では、「これまでの物理教育を振り返り、これからの社会で物理を教える意味とは何か」をテーマに、特別講演や記念企画を予定しています。

（文責：井上賢／APEJ 会長・駒場東邦中学校高等学校）